

図 タイの10カ所の特別経済開発区 (SEZ)



(出所)NESDB資料よりジェトロ作成

表1 SEZの投資状況および各SEZの土地開発の進捗

県名	土地(km ²)	投資状況	土地開発の進捗
ターク	6,220	BOI:34件(内、日系企業1件) 投資申請金額:約40億バーツ(内、日系企業約9,300万バーツ) 新規登記企業:1,041社 新規登記企業の資本金合計:約22億バーツ 関税局による恩典申請:製造・商業用フリーゾーンに8,000万バーツ	土地開発は、2つに分かれる。 1:IEATが工業団地を開発し、設計、環境影響調査を完了、2021年に建設が開始される予定。 2:土地開発業者選定の入札が、再開される予定。
サケオ	332	BOI:6件(内、日系企業1件) 投資申請金額:約19億バーツ(内、日系企業約5億バーツ) 新規登記企業:125社 新規登記企業の資本金合計:約3億バーツ	土地開発は、2つに分かれる。 1:関税局により、2020年5月にパライ税関検問所が完成された。 2:IEATが工業団地を開発、2019年7月に完成し、利用開始済み。
ソクラー	552	BOI:16件 投資申請金額:約89億バーツ 新規登記企業:273社 新規登記企業の資本金合計:約8億バーツ 関税局による恩典申請:保税倉庫に6,000万バーツ	土地開発は、3つに分かれる。 1:IEATが工業団地を開発中、2021年1月に完成予定。 2:IEATにより、工業団地の設計、環境影響調査を完了。ソクラー県が土地不法占拠問題を解決中。 3:ソクラー県自治体により、物流センター建設の準備および投資計画のFSが行われている。 2020年から2022年までの間に建設開始の予定。
トラート	50	BOI:2件 投資申請金額:約3億バーツ 新規登記企業:63社 新規登記企業の資本金合計:約9,400万バーツ	プロパティ・パーフェクトにより、国境マーケットの建設を計画。 次のフェーズにて、国際観光と国際貿易ハブを開発予定。
ムクダハン	579	BOI:4件 投資申請金額:約4億バーツ 新規登記企業:579社 新規登記企業の資本金合計:約11億バーツ	土地開発業者選定の入札を開始する予定。
ンカイ	474	BOI:5件 投資申請金額:約7億バーツ 新規登記企業:723社 新規登記企業の資本金合計:約13億バーツ	土地開発業者選定の入札を開始する予定。
カンチャナブリ	261	BOI:6件 投資申請金額:約9億バーツ 新規登記企業:77社 新規登記企業の資本金合計:約1億バーツ	プロムプリーエンチャイ・コンストラクションが工業、商業、物流プロジェクトを開発予定。 現在、土地不法占拠問題を解決中。
チェンライ	1,524	BOI:7件 投資申請金額:約2億バーツ 新規登記企業:929社 新規登記企業の資本金合計:約16億バーツ	都市計画規制を導入する予定。 2023年にチェンコン・インターモーダル(トラックから船に積み替える施設)施設が完成予定。
ナコンパノム	795	BOI:1件 投資申請金額:約1,500万バーツ 新規登記企業:420社 新規登記企業の資本金合計:約8億バーツ	ジェーシーケー・インターナショナルが、文化観光都市、中小企業およびOTOP(一村一品販促運動)の商品の物流センターおよび一般工業用の土地を開発。 ナコンパノム県の国境物流センターは、2023年に完成予定。
ナラティワート	235	BOI:4件 投資申請金額:約2億バーツ 新規登記企業:169社 新規登記企業の資本金合計:約3億バーツ	ナラーティワート県の南部国境県行政・開発センターとその他の関係機関により、土地買収の為の情報収集が行われている。2023年に工業団地を完成予定。

(出所)NESDC資料およびNESDCへのヒアリングを基にジェトロ作成

表2 BOI恩典による外資投資申請

(単位:件、百万バーツ)

国・地域	件数	投資金額
マレーシア	8	1,498
日本および日本・タイの合弁	2	608
台湾	2	473
オーストラリア	2	365
オランダ	4	60
韓国	2	56
中国および中国・タイの合弁	4	55
インド	1	37
シンガポール	1	35
合計	26	3,188

(出所)NESDC資料を基にジェトロ作成